

●今月の法語カレンダー●
仏たちはみな 殊にすぐれた
無量寿仏の功德を
たたえられる

この法語は『大無量寿経』に示されます。無量寿仏とは無量の寿(いのち)をもつ仏さまをあらわし、阿弥陀仏のことをいいます。現在『千の風になつて』という歌が流行しているようです。亡き方が風となり光となりあなた包んでいるよ、と歌っています。今月のことばは、亡き方は仏さまとなり、「南無阿弥陀仏」と称えるところろいつでもどこでも共にあつて、私を生かすはたらきとなつて下さっていることを伝えます。歌に込められたメッセージに仏さまのおこころを感じます。

2月の行事

- 朝の日曜礼拝
毎週日曜朝7時
お参り・御文章拝読・法話
- 仏教講座会
20日(火)午後1時半
【講師】佐々木蓮乗師
(兵庫県)
- 写経会
20日(火)午前11時
- 納骨堂合同参拝
3日(土)午前10時

●婦人の集い

- 8日(木) 幕張にて親睦会
- 雅楽教室
18日(日) 午後3時
- お経サークル
24日(土) 午後3時
- ヨーガ教室
14/28(水) 午後1時
- 協力お願いします!
●ボラン寺(寺報発送作業)
26日(月) 午前9時

3月の行事

- 春季彼岸法要 21日(水)
- 【講師】ケネス田中師
(武蔵野大学教授)
- 納骨堂合同参拝 3日(土)
- 婦人の集い 9日(金)
- お経サークル 24日(土)
- 雅楽教室 18日(日)
- ヨーガ 14/28日(水)
- 写経会 お休み

納骨堂合同参拝

2月3日(土)
午前10時より

法要です。

どうぞお参り下さい。



先月の仏教講座会では、鏡開きのお餅で皆さんとお汁粉をいただきました。今月は寒さ厳しき折となりますので、温まる甘酒のお振る舞いがございます。皆さまのご参詣をお待ちしております。

納骨法要の報告

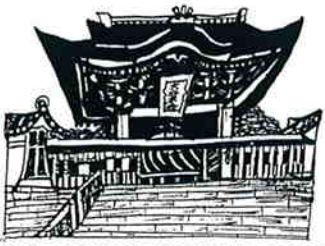
1月23日、京都大谷本廟にありませう天真寺合葬墓にて、若住職が納骨法要を勤めました。
釋浄政(俗名 金田政敏様)
博法院釋淨照
(俗名 中西博昭様)
正覚院釋康照
(俗名 村嶋康正様)
以上三名様の分骨を無事行つて参りました。

新年に際しての挨拶

門信徒会会長 大枝義一
天真寺のご門徒の皆様、輝かしい新年を迎えられて御目出度う御座います。「門信徒だより」に一文の寄稿依頼がありました。

大谷本廟は宗祖親鸞聖人のお墓所であり、一年中全国からのご門徒さんが納骨に訪れ、参詣者の絶えることのない大変ありがたい場所です。ご遺族の方々はもちろん、ご門徒の皆さまも、ぜひお参り下さい。

合葬墓への納骨は、随時受け付けております。お寺までご相談下さい。



「即得往生」「信心の定まるとき、往生また定まるなり」「難思議往生」「この身がつきて仏土に生まれる」

私自身は果して成仏、往生出来る身でせうか、この二つの往生の大切さを二つにして一つ、往生とはあの世のことか、この世のこと

か、毎月の仏教講座に参加して、阿弥陀仏の本願の真実を心からの領解を得たいと念じています。御同朋の門信徒の皆様とお目にかかり、和願敬語を以て一年間を健康に過ごしたく念じております。



アーンユス

(アーンユス仏教国際協力ネットワーク)

からのお知らせ

アーンユス主催によるNGO・NPOと宗教を結ぶ市民フォーラム『こころの開発・宗教・地球市民』が始まります。



この講座では、地球市民として、これからの社会と世界との共生をキリスト教・神道

お寺ボランティア

ボラン寺

寺報の発送作業を

お手伝い下さい



今月より、毎月の寺報発送作業を、門信徒の有志の方々にお手伝いいただきたくお願い申し上げます。内容は寺報折り、封筒詰め、宛先シール貼りなどの作業となります。お時間の許します方は、どうぞ手を貸して下さい。多くの方に集まりいただきますと、早くまた楽しく作業がはかどりますので有り難いです。なお、2月は25日が休日のため、26日(月)午前9時〜となります。皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

お手伝い日
毎月25日
午前9時より

・仏教・デイープエコロジなどそれぞれの視点で模索していきます。

全6回の講座で、どなたでもご参加いただけます。参加希望の方はお寺までお問い合わせ下さい。詳細を送り致します。

□第1回 2月8日(木)

―キリスト教―

「愛することより大切にすること求めたい」

【講師】 本田哲郎氏

【会場】 早稲田奉仕園

スコットホール

□第2回 2月21日(水)

―仏教―

「援助」が「大きなお世話」にならないために

―お釈迦様が説く「慈しみ」

【講師】 アルボムツレ

スマナサーラ氏

【会場】 新宿常圓寺

【参加費】 1講座2000円



▶ご門主の法話、おことば

親鸞聖人 750回大遠忌

「親鸞聖人750回大遠忌」に向けて、御門主よりご消息（お手紙）が配布されました。法要に込められたおこころを共に味わわせていただきますように。

平成24年1月16日は、宗祖親鸞聖人の750回忌にあたります。本願寺では、ご修復を終えた御影堂において、親鸞聖人750回大遠忌法要を平成23年4月よりお勤めすることになりました。このご縁に、聖人のご苦勞をしのび、お徳を讃えるとともに、浄土真宗のみ教を深く受けとめ、混迷の時代を導く灯火として、広く伝わるよう努めたいと思えます。

親鸞聖人は承安3年に御誕生になり、9歳で出家得

度され、比叡山で学問と修行に励まれました。しかし、迷いを離れる道を見いだすことができず、29歳の時、聖徳太子の示現を得て、源空聖人に遇われ、本願を信じ、念仏する身となられました。35歳の時、承元の法難により、越後にご流罪となられますが、後にはご家族を伴って関東に移り、人びとと生活をともにし、自信教人信の道を歩まれました。晩年は京都で、ご本典の完成に努められるとともに、三帖和讃など多くの著述にお力を注がれ、90歳を一期として往生の素懷を遂げられました。

親鸞聖人によって開かれた浄土真宗は、あらゆる人びとが、阿弥陀如来の本願力によって、往生成仏し、この世に還って迷えるものを救うためにはたらくという教えです。南無阿弥陀仏の名号を聞信するところに

往生が定まり、報恩感謝の思いから、如来のお徳を讃える称名念仏の日々を過ごさせていただくのです。

仏教の説く縁起の道理が示すように、地球上のあらゆる生物非生物は密接に繋がりが持っています。ところが今日では、人間中心の考えがいよいよ強まり、一部の人びとの利益追求が極端なまでに拡大され、世界的な格差を生じ、人類のみならず、さまざまな生物の存続が危うくなっています。さらに、急激な社会の変化で、一人ひとりのいのちの根本が揺らいでいるように思われます。私たちは世の流れに惑わされ、自ら迷いの人生を送っていることを忘れがちではないでしょうか。

お念仏の人生とは、阿弥陀如来の智慧と慈悲とに照らされ包まれ、いのちあるものが敬い合い支え合って、

往生浄土の道を歩むことでもあります。如来の智慧によって、争いの原因が人間の自己中心性にあることに気が付かされ、心豊かに生きることのできる世の中、平和な世界を築くために貢献したいと思えます。

私たちの先人は、厳しい時代にも、宗祖を敬慕し、聴聞に励まれ、愛山護法の思いとともに、助け合っただけではありません。この良き伝統を受け継がなければなりません。しかしながら、今日、宗門を概観しますと、布教や儀礼と生活との間に隔たりが大きくなり、寺院の活動には門信徒が参加しにくく、また急激な人口の移動や世代の交替にも対応が困難になっています。

宗門では、このたびのご法要を機縁として、長期にわたる諸計画が立てられ、広く浄土真宗が伝わるよう取り組むことになっていま

活動報告

★天真寺の墓苑につきまして、松戸市の認可が無事下りましたことをご報告させていただきます。完成は今年初夏頃を予定しております。今後進展等は、寺報にてお知らせ致します。

★先月10日、婦人部の新年会を行いました。役員の方々にお食事やプレゼントの用意などご協力をいただき、おかげで皆さんと和やかな時間となりました。



(発行元)
浄土真宗本願寺派 天真寺
松戸市金ヶ作106
047-389-0808

婦人親睦会のお誘い

婦人会の方々のお力により、本年度の行事も春彼岸会を残すのみとなりました。皆様ご協力ありがとうございました。残り1ヶ月となり、皆さまとの親睦を図りたく、毎年恒例ホテルランチを計画致しました。ゆっくりとおいしいお食事をいただきながら、楽しい時間を過ごしませんか。初めての方もこの機会にどうぞご参加下さい。どなたでも大歓迎です。参加希望はお寺までご連絡下さい。

【日時】 2月8日(木)

【場所】 幕張マンハッタンホテル(JR海浜幕張駅より徒歩5分)

【待ち合わせ】
武蔵野線・新八柱駅改札にて10時20分集合
(JR武蔵野線「南船橋行」10時36分発に乗車します)

【会費】 1500円